

東京大学社会科学研究所附属日本社会研究情報センター 創立10周年記念シンポジウムのご案内

社会科学研究所とSSJデータアーカイブ

日本社会研究情報センターは社会科学研究所の附属施設として1996年に設立されました。当センターでは、民間の調査研究機関や大学等の研究者が実施した調査の個票データ（マイクロデータ）を収集したSSJ（Social Science Japan）データアーカイブを開設し、1998年4月より二次分析を希望する研究者にデータの提供を行ってきており、当センターの活動の柱となっています。

このたび、創立10周年を迎えるに当たり、「社会科学研究所とSSJデータアーカイブ」と題する下記のシンポジウムならびに懇親会を開催することとなりました。今後のデータアーカイブはどうあるべきか、皆さんとともに考えていきたいと思っています。つきましては、大変ご多忙とは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、SSJデータアーカイブの活動状況等につきましては、ホームページ（<http://ssjdaiss.u-tokyo.ac.jp/>）をご参照ください。

記

日時：2006年3月8日（水）13時30分～

会場：東京都文京区本郷7-3-1

東京大学本郷キャンパス内 山上会館（裏面地図参照）

第Ⅰ部 報告

13時30分～15時30分

- | | |
|---|--------------|
| ・SSJデータアーカイブの現況と課題 | 佐藤朋彦（東京大学） |
| ・社会科学とデータ公共利用 | 平尾桂子（上智大学） |
| ・社会調査教育におけるデータアーカイブの活用
－JGSS 2次分析演習の事例 | 嶋崎尚子（早稲田大学） |
| ・よりよいデータを作るためのデータアーカイブへ
：データアーカイブへの新しい期待 | 稲葉昭英（東京都立大学） |
| ・データの継承と革新－社会調査士とデータアーカイブの役割 | 岩井八郎（京都大学） |

第Ⅱ部 パネルディスカッション

15時40分～16時40分

パネリスト：平尾桂子、嶋崎尚子、稲葉昭英、岩井八郎、佐藤朋彦
コーディネーター：佐藤博樹（東京大学）

第Ⅲ部 懇親会

17時30分～

東京大学社会科学研究所 大会議室にて

2006年1月 東京大学社会科学研究所 所長 小森田 秋夫

照会先 E-mail: ssjda-sympo@iss.u-tokyo.ac.jp
SSJデータアーカイブ担当（福田）

* お手数ですが、同封のFAX用紙にて2月22日（水）までにご出欠をご連絡ください。